

カフカ株式会社

報告・申請業務における単純な入力作業が多く非効率に感じている 申請から承認までのプロセスをクラウド上で完結し、時間短縮を図りたい

カフカ株式会社 実証結果【1/4】

企業概要

- 企業名
カフカ株式会社（愛知県名古屋市）
- 社長
中西 栄雄
- 概要
 - 既製服、雑貨の企画提案、製造業務
 - 自社ブランド、服飾雑貨の製造及び小売業務
 - 上記に関する輸出入業務及びコンサルタント業務

デジタル化推進の背景

- Excel様式の申請書のため、入力、印刷、押印による非効率な作業が発生している
- 支店と本社間のやり取りは郵送のため、承認まで最短2日間程度を要する



導入ツール



- 「Excel読み込み」や「ドラッグ&ドロップ」で簡単にシステム構築ができる業務改善ツール
- 顧客管理案件や日報など幅広い用途で使用可能で、リアルタイムでの共有、情報の一元化が可能

Excel様式をアプリ化することで、クラウド上での一元管理を可能にし、ワークフローによる申請・承認業務の効率化及びペーパーレス化を実現する方法が確認できた

カフカ株式会社 実証結果【2/4】

モデル実証を通じて解決を目指した課題

単純入力作業の効率化

- 貿易関係業務における経費処理について、工場別や契約毎のExcelシートによる作業が必要で、作業時間の削減を図りたい

申請・承認業務の効率化

- 交通費、出張、有給休暇申請等について、Excelのフォーマットに記入、印刷、捺印、郵送といった非常に手間がかかる作業が発生しており、かつ承認まで2日程度の時間を要している

課題解決に向けた取組内容

クラウドによる一元管理

- クラウド上で管理フォーマットを統一し、契約番号からずばやく経費算出が実施できる方法が確認できた

申請アプリによるペーパーレス化

- 申請アプリをkintoneで作成し、申請のオンライン化とワークフローによる承認プロセスの効率化を実現できる方法が確認できた

とっかかりは簡単に見えても想定より奥が深かった 着眼点や意識を変えれば効率化を実現する手段は多様にある

カフカ株式会社 実証結果【3/4】

実証時に感じた壁および克服のためのアクション

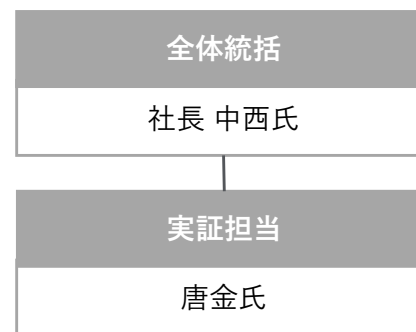
現行の仕組みからの変更が思ったより難しい

- CM等の印象から、現在Excelで作成している資料をkintoneに移行することは簡単にできると思っていたがそうでもなかった。データとして定型的な表にまとまっているもの以外はアプリを手で作成していくしかなく、実証でもいくつかのアプリを作成してみたが、現在のExcel資料と同じレベルにするにはだいぶ慣れと学習が必要だった

移行できるだけのスキルを社内で蓄積することが難しい

- Excelは長年使っているため使えるようになっていても、新たにkintoneを覚えることができる社員が少なかった。慣れない仕組みであることに加え、現在Excelできていることを移行するために新たなツールを習得するということのモチベーション確保が難しいと感じた

実証体制



- 唐金氏が中心となり、kintoneのアプリ作成・実証を推進した

取組の成果

- 入力作業効率化や申請・承認の効率化については、業務改善の見方や着眼点を変えて工夫すること（例えば、Excelで作成し印刷したもので承認していた勤怠届等重要性が低く改ざんの可能性が低いものについては、メールでの承認を社内ルールとして可能にするだけで統制上も実務上も問題なく効率化できる）により、新たなツールを導入しなくても既存のツールでも効率化を図ることができることがわかった

社員の働き方の多様化を効果的・効率的に実現するための手法として、 今後もデジタル化に取り組み、働き甲斐と働きやすさが両立する会社にしていきたい

カフカ株式会社 実証結果【4/4】

今後の課題・目標

個人の働き方の多様化に合わせたデジタル化

- 会社の方針として、個人の働き方の希望（例えば、バリバリ働いて所得を増やす方もいれば、所得はそれほどでなくていいので定時内にある程度ルーチン化された業務を実施するような働き方がいい、等）を効果的に実現することをデジタル化で実践していきたいと考えている
- まずは既存のツールでデジタル化を進め、本当に他のツールが必要な要件をしっかりと見定めたい
- 会計ソフトを変更したことで、経理はテレワークができるようになったが、テレワークでできる業務は今後も増やしていきたいので、既存の業務をテレワーク可能にするデジタル化には積極的に取り組みたく、そのために有益なツールは前向きに導入を検討したい

（デジタル化を推進する他企業への）メッセージ

- kintoneは簡単そうに見える汎用ツールだが、有効に活用するためにはITリテラシーの高いメンバーが関与することが重要であるため、しっかりした体制・工数を準備する必要がある
- 限られた業務のデジタル化なら専用ツールを使った方が効果的・効率的である